



映画会に最多の25人

支部恒例の中国映画上映会が6月10日午後に行われ、「山の郵便配達」の霍建起（フォ・ジェンチイ）監督による「故郷の香り」を上映しました。上映会にはあいにくの雨の中、近年では最多となる25人の会員・市民が来場され、熱気に包まれる中で、しっかりとした作品を鑑賞しました。

上映後には岡崎雄児さんが作品と背景を解説。ノーベル文学賞作家・莫言の原作との大きな乖離について話されました。感想・質疑では聾啞の難役を演じた香川照之の名演ぶりや、中国におけるぶらんこ遊び、農村部での電話の普及など多方面にわたって展開されました。



第13回湘南支部総会

8月12日（月・休日）

午後1時30分～

藤沢市役所 本庁舎5階 第3会議室

※会員には開催のお知らせをお送りしてあります。

※欠席の方は委任状を提出ください。

※当日は県連の中国ツアー（四川省）報告もあります。

ニエアル碑前祭おこなわれる



中国国歌「義勇軍行進曲」の作曲者ニエアルの命日にあたる7月17日、藤沢市鵠沼のニエアル記念広場で碑前祭が行われました。

国歌選定から70年にあたる今年は150名近くの方が参列しました。日中友好協会神奈川県連合会・湘南支部からも5名が参加し、鈴木恒夫藤沢市長、中国大使館の楊宇・公使参事官らのあいさつに続いて、神奈川県連の牧野光延事務局長が献花しました。藤沢市消防音楽隊による「義勇軍行進曲」と「川の流れのように」の演奏もあり、日中の交流の場となりました。



県連大会開かれる

去る6月22日、横浜市内で日中友好協会神奈川県連合会の第46会が開催されました。

湘南支部からも役員ら5名が出席し、山内幹郎副支部長が支部の活動について報告しました。



▲支部報告する山内副支部長

大会では各支部の報告に続く採決で、運動方針を採択、新役員を選出しました。新役員では大橋一夫副支部長が事務局次長に、山内副支部長が常任幹事に選出されました。



▲事務局次長に選出された大橋副支部長

「会費前納のお願い」

平素は「日中友好新聞」をご購読いただき、誠にありがとうございます。

湘南支部では会費を前納していただいております。以前より早目に請求書を発送させていただいております。また、1年間まとめてのお支払いも可能です。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

支部総会でパンダ報告

8月12日(月・休日) 午後1時30分から開催される第13回湘南支部総会の機会に、5月に実施された神奈川県連合会の中国ツアー「パンダの故郷を訪ねる平和と友好・古代ロマンの旅」が行われます。

報告者はツアーに添乗員として同行した今野耕太副支部長です。

かわいいパンダの写真や重慶大爆撃原告団との交流の様子など、写真を中心に報告されますので、ぜひお出かけください。



二エ・アル記念広場 清掃活動

8月5日(月) 午前11時～

※毎月第一月曜日に、有志が、中華人民共和国の国歌「義勇軍行進曲」の作曲者である聶耳(二エ・アル)の慰霊記念碑のある広場を清掃しています。聶耳は1935年7月17日に、遊泳中、鵠沼海岸で亡くなりました。
※小田急線・鵠沼海岸駅下車・徒歩7分
※どなたでも、手ぶらで参加できます。